



2024年1月29日

各 位

会 社 名 株式会社ラバブルマーケティンググループ
代表者名 代表取締役社長 林 雅之
(コード番号：9254、東証グロース)
問合せ先 執行役員 コーポレート本部管掌 中川 徳之
(TEL. 03-6381-5219)

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

(2023年10月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合（％）			発行する株券等が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社日比谷 コンピュータシ ステム	その他の関係会 社	24.52	-	24.52	-
株式会社HCSホー ルディングス	その他の関係会 社の親会社	-	24.52	24.52	-
株式会社エル・ ティー・エス	その他の関係会 社	-	24.52	24.52	株式会社東京証券取引所 プライム市場

(注) 2024年1月26日開催の第10回定時株主総会にて「特定の株主からの自己株式取得の件」が承認可決されたことにより、自己株式取得完了後は、株式会社日比谷コンピュータシステム及び株式会社エル・ティー・エスはその他の関係会社から、株式会社HCSホールディングスはその他の関係会社の親会社から外れる見込みとなっております。

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

親会社等のうち、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社は株式会社エル・ティー・エスです。株式会社エル・ティー・エスは、2023年10月23日付で、株式会社日比谷コンピュータシステムの親会社であった株式会社HCSホールディングスを子会社化し、それに伴い、株式会社日比谷コンピュータシステムを連結子会社（孫会社）としております。そのため、企業グループとしての方向性を決定できる資本上位会社である親会社等は株式会社エル・ティー・エスであります。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けについて

当社は、株式会社エル・ティー・エスの持分法適用会社であり、当社の議決権の24.52%を所有しております。

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット並びに経営・事業活動への影響等について

当社は、株式会社エル・ティー・エス及び同社の企業グループとの一定の協力関係を構築しておりますが、役員受け入れ等はなく、事業上の制約はありません。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社は、親会社等からの役員の受け入れを行っておらず、自由な事業活動を阻害される状況にないと考えております。

4. 支配株主等との取引に関する事項
該当事項はありません。

以 上